

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	2
--------	---

担当課	上下水道課		担当課長	横山 正利		
事業担当者	緒方 優		一次評価者	平尾 勇		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	上水道維持・管理事業					
予算科目	1 款 1 項 1 目					
予算事業名	水道事業会計					
総合計画での位置づけ (施策名)	住みよい生活環境をつくる					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	水道法、久山町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例					
事業の対象	水道事業供給区域内					
事業の目的	浄水場における老朽化施設の更新や、老朽化した配水管を計画的に整備し、耐震化へ向けた取り組みを行うことにより、安定した給水を確保することを目的とする。					
実施期間	開始年度	平成	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	浄水場における老朽化施設の更新や配水管の新設及び老朽管の布設替え。					
目的達成の指標 (成果指標)	安全で安定した水を供給する。有収率を成果指標とする。					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	%	97.0	97.0	95.0	95.0
	実績	%	98.4	93.5		
指標設定の考え方	(有収率) = (有収水量) ÷ (総配水量) とし、配水管の更新等により漏水等の無収水量を減らすことで有収率が向上するため、有収率を指標に設定する。					
計画時の懸案事項	老朽管は町内のあらゆる箇所に残存しているため、布設年度や管種を考慮して優先順位をつけ、漏水の危険度の高い箇所から布設替えを行う必要がある。					
計画時の懸案事項への対応	平成29年3月31日「配水管布設替工事5ヶ年計画」を策定しており、計画に基づいた布設替えを実施する。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 6,523 円
※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算
事務量	① 人工数	0.55	0.55	0.55	0.55
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	4,340	4,208	3,948	3,948
事業費	直接事業費	67880	55820	59950	50000
	人件費	4,340	4,208	3,948	3,948
	合 計	72,220	60,028	63,898	53,948
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	72,220	60,028	63,898	53,948
	合 計	72,220	60,028	63,898	53,948

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目 標	67,880	55,820	59,950	50,000	50,000
実 績	60,640	51,020			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
老朽管の布設替工事	m	700	700	700	700
		733	871		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 6,001 円
※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.55	0.55	0.55	0.55
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		0
	人件費(①×②-③)	4,340	4,208	4,208	3,948
事業費	直接事業費	60640	55820	51020	59950
	人件費	4,340	4,208	4,208	3,948
	合 計	64,980	60,028	55,228	63,898
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	64,980	60,028	55,228	63,898
	合 計	64,980	60,028	55,228	63,898

実施備忘録

--

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	緒方 優
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

重要なライフラインである上水道は、住民にとって必要不可欠な存在であり、今後も継続して事業を実施する必要がある。原水の取水から浄水工程における浄水場の運転管理、浄水場から各家庭への給水において、各施設を効率よく稼働できており、水道料金も安価であることから高評価としている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

久山町浄水場も稼働から20年以上経過し、老朽化してきている施設が見受けられ、配水管の中にも布設年度が不明な老朽化したビニル管や铸铁管が存在することから、アセットマネジメントに基づく資産管理を行い計画的な整備を実施する必要がある。また、給水人口の微増に伴い、配水流量も増加傾向にあり、日当たりの配水流量が久山町浄水場の最大給水量3750m³に近づきつつあることから、認可変更及び施設の拡張の検討が必要である。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

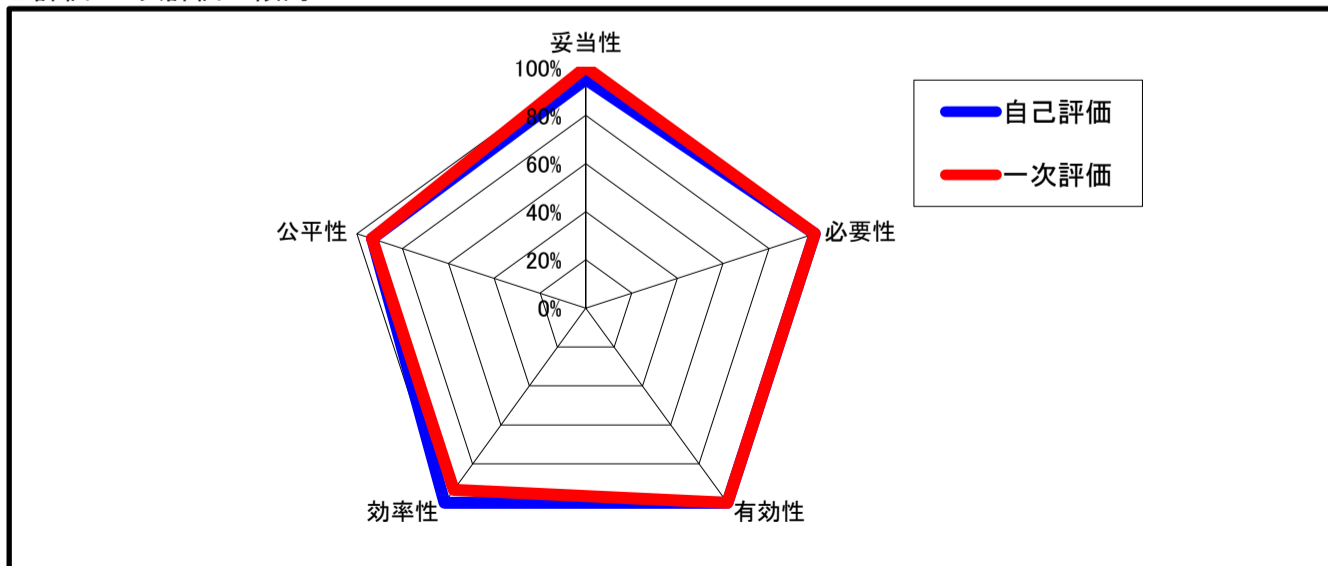
一次評価	評価者	平尾 勇	5段階評価で評点を付けます。 5 大 ←→ 小 1 ↓	
1. そもそも必要な事業か？			評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。			5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。			5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。			5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。			5	
2. 町が実施する必要があるか？				
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。			5	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。			4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。			5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。				
3. 実施内容は適切か？				
①有効性				
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。			5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。			5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。			5	
②効率性				
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。			5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。			4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。			5	
③公平性・透明性				
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)			5	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。			5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。			4	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

水道は町民にとってライフラインの中においても重要性は極めて高いものとなっており、他事業との連携も行き、経費削減に努めながら老朽管の更新はできている。老朽管の更新も耐震管を採用しており、耐震化へ向けた取り組みも実施できている。浄水場からの配水についても、すべて自然流下方式において配水できている効率的な配水となっている。近年の人口増により、計画給水人口や1日最大配水量に近づいている状況であり、久山町浄水場の拡張を行う必要性が生じている。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

横山 正利

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

住民生活に欠かせないライフラインとして安全で安定した水道水を供給するため、浄水場施設及び配水管路の維持管理を適正に行っている。今後も計画的に水道施設の老朽化対策並びに浄水場施設の拡張等をすすめていく。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出するこ
と。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

外部評価

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

評価	A	外部評価委員の意見 ・水はライフラインであり、維持管理は重要。今後の人口の動きや老朽管の状況などを把握した上で、計画的な維持管理や浄水場拡張を行う必要がある。 ・計画の進捗報告や節水などの啓もうなど情報発信に力を入れる必要がある。
----	---	--

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

評価	A	経営者会議の結果 ・上水道の維持管理については、下水道工事に合わせて水道管の布設替えを行うなど、計画的な維持管理を実施している。 ・人口増加に伴い、浄水場施設の拡張も必要となっていることから、水資源の持続的可能な利用を目指して、節水意識の啓発を行う。また、浄水場施設の拡張に向けた取り組みを進め、その進捗について情報発信を行っていく。
----	---	--

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み) 安全で安定した水道水を供給するため、老朽化施設の更新や耐震化等について、今後も計画的に維持管理を行っていくもので、令和4年度においても老朽化に伴う布設替工事を主に建設改良事業を実施する予定である。 また、浄水場の施設拡張に向けて、水道事業経営認可変更手続きを実施することとしており、併せて水資源の持続可能な利用を目指し、広報やホームページで節水の啓もうを行っていく。	
---	--